

## 「世田谷区保育所等における送迎バス等安全対策支援事業補助金」のお知らせ

## 事業目的

送迎バス等への安全装置の設置等、安全対策を実施するための経費について補助金を支給し、子どもの安心、安全性確保の取組みを支援します。

## 補助概要

補助要件: 令和5年4月1日から令和6年3月31日までに、契約・購入(委託)・支払が完了していること

## 1 送迎バスの子どもの置き去り防止

【上限額: (1) ~ (4) 合計100万円(10割補助) / 台】

<対象施設> 送迎バスを運行している施設

安全装置を装備しなくても、確実に児童の所在確認が行われると考えられる座席が2列以下の自動車等は補助対象外。

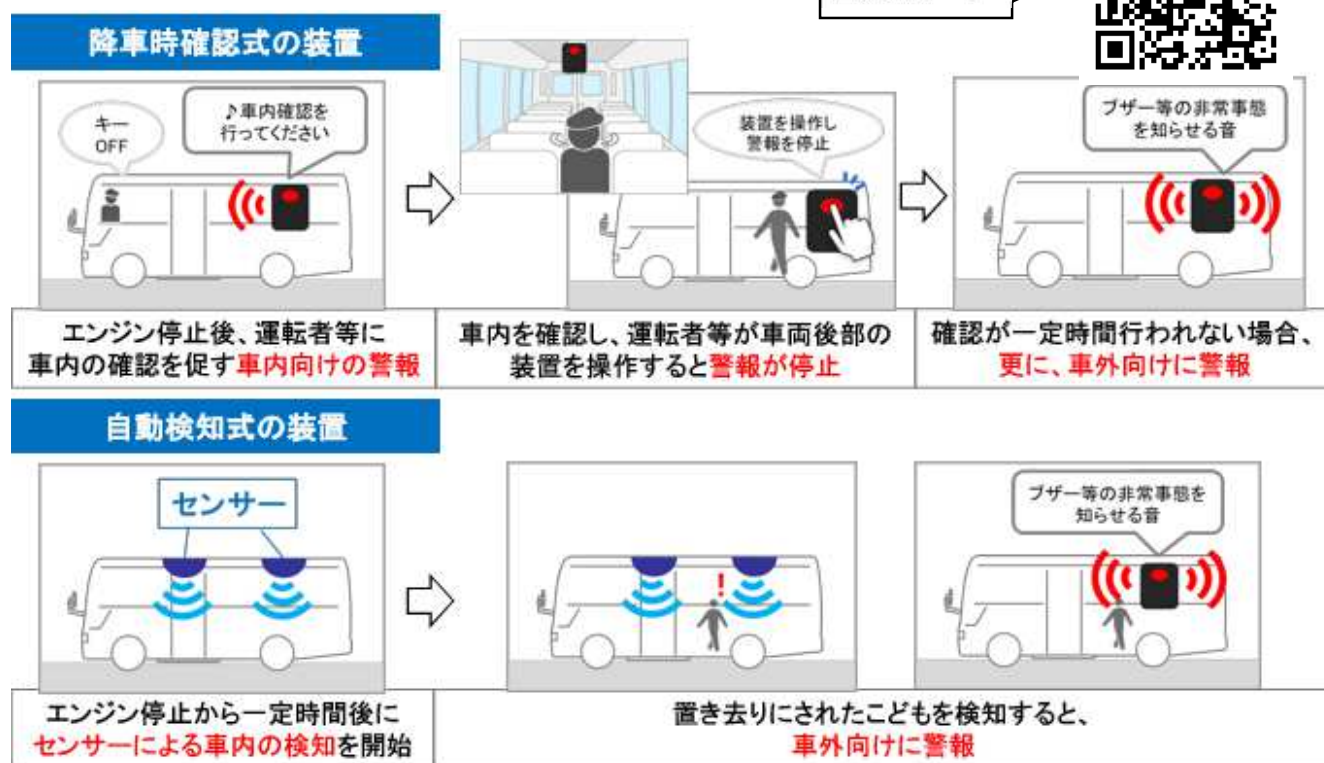
## (1) 送迎バス用の安全装置の設置に係る機器等の導入経費(リース料含む)

機器(下図「降車時確認式」又は「自動検知式」、内閣府が作成する「送迎用バスの置き去り防止を支援する安全装置のリスト」( )に掲載されている装置)の購入費用

URL(内閣府HP): <https://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/meeting/anzen/list.html>

工事(取付)費用

(国土交通省作成資料より抜粋)



## (2) 送迎バス用の安全対策(安全装置以外)に係る経費

対象経費(例) 見守りカメラ、置き去り防止アプリ、IC タグ、無線式ブザー、ワイヤレスチャイム、電子ホイッスル、窓用補助鍵(転落防止用) 等

## (3) 国が作成した「こどものバス送迎・安全徹底マニュアル」等に基づく研修の実施に係る経費(講師謝金等)

## (4) その他バスの安全点検や改修等の置き去り防止に係る取組に係る経費

バスの安全点検にかかる費用      バスの改修にかかる費用  
バス内部の遮熱・断熱加工にかかる費用      置き去り防止にかかるコンサル経費 等

## 2 送迎バス以外の置き去り等の事故防止

【上限額：(1)・(2) 合計200万円(10割補助)/施設】

(1) 送迎バス以外の施設外及び施設内活動時の置き去り、見失い、飛び出し等の事故防止の対策に必要な経費

＜対象施設＞ 全施設

ICTを活用した子ども見守りサービス（GPSやBluetoothを活用したシステム等）の導入費用等  
防犯カメラの導入費用等（保育事故の防止を目的としたものに限る）

飛び出し防止のための物品の購入費用等

（例）飛び出し防止柵、飛び出し注意看板、窓の補助錠、ベビーゲート、保育室内のカーブミラー  
遊具の安全対策にかかる費用（点検費用等）

AEDの導入費用等

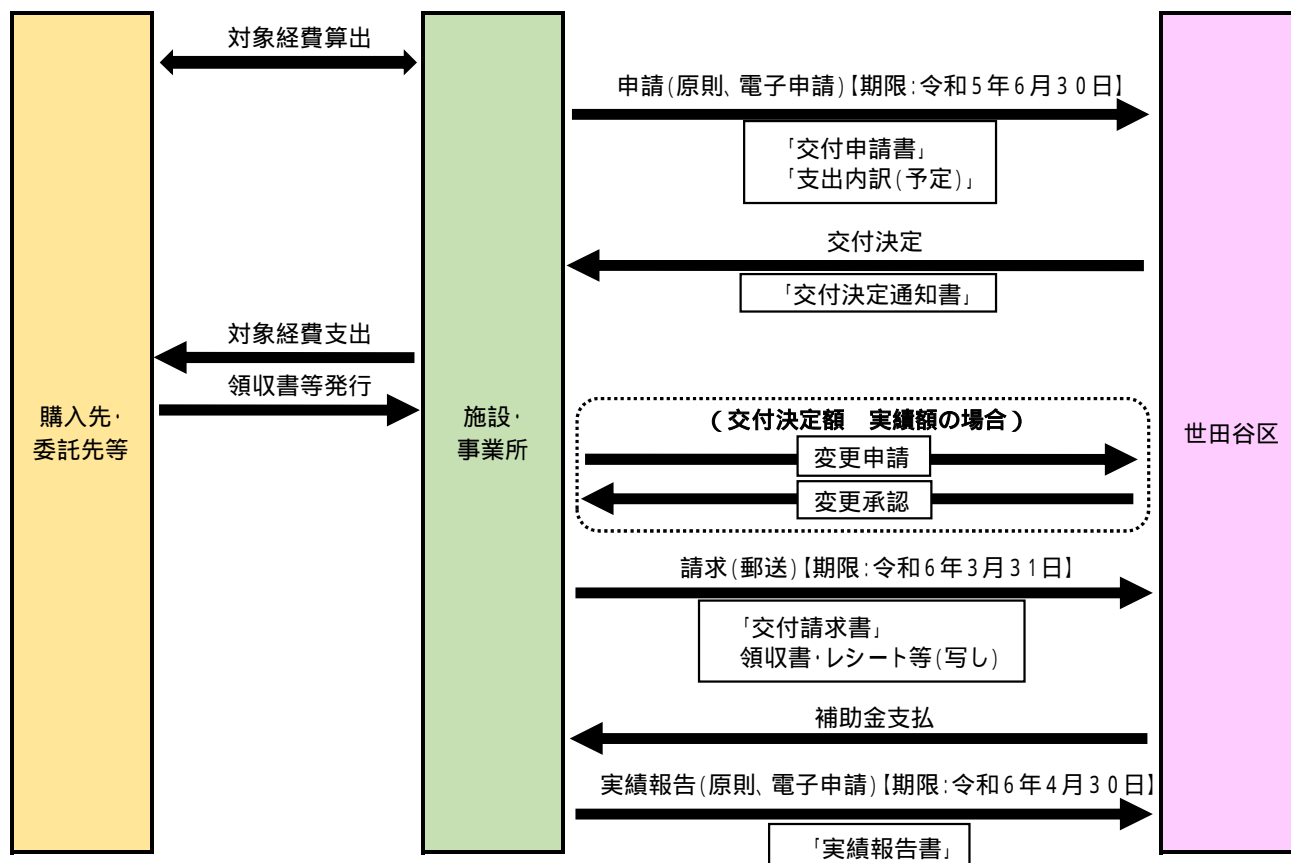
(2) 睡眠中の事故防止対策に必要な機器の購入等に係る経費（リース料含む）

＜対象施設＞ 0～2歳の児童が在籍している施設

ベビーセンサーの導入費用等

0～2歳の児童数以上に機器を購入することや、1名の児童に対して複数の機器を購入することはできません。

### 申請フロー（概略）



### その他

申請手続きの詳細等につきましては、別途ご案内いたします。  
本紙の掲載内容は、令和5年3月時点のものです。

